

各部会の報告（事務局会議実施日：令和7年11月6日時点）

※前回の開催については、報告済みの会議は除きます。

相談支援部会		
前回の開催内容報告	令和7年10月1日（水）13：30～15：00	参加人数 43名
<p>今月の内容は、「レスパイト入院の取り組み」について、講師に北海道医療団連携推進部音更病院の光部長よりお話を頂いた。</p> <p>内容としては、法人と音更病院、第一病院の概要についてと、レスパイト入院の利用状況等の説明があった。その中で、医療的ケアを必要とする方や難病の方以外の受け入れも可能であることや、退院後の在宅での介護が必要な方、ご家族の病気等で介護や支援が難しい方等が利用し、現在44名の利用者がいること等の実績が報告された。</p> <p>病院側の今後の課題としては、障害分野に関しての知識を学ぶ機会が少ないため、医療スタッフの教育や勉強会に力を入れていくことや、まだレスパイト入院の認知度が低く、知られていない為、広報活動をする必要があることがあげられた。</p> <p>在宅療養している方が安心して安全に利用し、在宅療養が継続できるよう、また、福祉と医療が連携していくことの必要性について参加者で共有できた。</p> <p>そのあと、事例検討を実施し、病院の看護師さんも実際にグループワークに入り、相談支援専門員と一緒に実際に検討を行った。</p> <p>事例の内容としては、両親が高齢になってきて、緊急時の体制づくりについて困難なケース、また、人格障害の方の支援について等、医療の目線からのアドバイスを頂くことができ、新たな視点でのグループワークができた。</p>		
次回開催予定		
令和7年11月5日（水）13：30～15：30		

精神保健部会		
前回の開催内容報告	令和7年10月15日（水）13：30～15：00	参加人数 22名
<p>今月の内容は、情報交換とグループワーク「ワールドカフェ」を行った。</p> <p>今回は「医療」をテーマに4つの病院（厚生病院、帯広病院、緑ヶ丘病院、大江病院）各病院の医療ソーシャルワーカーさんにマスターをして頂き、「お互いを知ろう、聞いてみよう」と題して、日々感じていることや疑問等を話し合った。</p> <p>まずは各病院の特徴について、それぞれのワーカーより紹介があった。</p> <p>グループワークでは、外来や入院の窓口の確認や、退院時の会議の開催と、退院に向けての外泊等、地域に戻る時の連絡や、それぞれの役割分担等の情報共有についての話題が、共通して上がっていた。</p> <p>また、精神障がいを持っている自殺未遂した方の支援について、家族との関係に原因があり、退院後の生活支援の難しさや、入退院を繰り返さないよう心理士のカウンセリングや医師との関係性、デイケアに活用について等、相談できる環境を継続することの必要性について共有することができた。</p> <p>今回のワールドカフェを通して、精神科病院と地域の支援者、相談支援専門員等の関係機関との顔の見える関係作り、相談しやすい関係作りを目指し、今後も連携を強化していくことを確認できた。</p>		
次回開催予定		
令和7年11月19日（水）13：30～15：00		

こども支援部会		
前回の開催内容報告	令和7年10月17日（金）13：30～15：30	参加人数 42名
<p>「子どもと家族を知るアセスメントを考えよう」と題し、事例検討を行った。保育園と児童発達支援事業所双方に通っている児童について、会場からの質問を通して、子ども像を作り上げていく方法で行った。さまざまな職種の参加があり、多様な質問が出ていた。</p>		
次回開催予定		
令和7年12月を予定		

医療的ケア児等支援検討部会		
前回の開催内容報告	令和7年10月7日（火）14：30～16：00	参加人数 23名
<p>プロジェクト活動の進捗報告を行った。生活サポートブックは配布状況の報告。「災害対策」について事例検討プロジェクトにて、「停電時」を想定し、モデルケースを二例選定しすすめていく。今後同プロジェクトにて情報の整理と課題や方策の検討を行う。移行期医療プロジェクトについては、今後対象家庭へアンケート調査を行う予定である。</p> <p>また、入浴支援について、帯広市の現状を共有し、オールインワン洗身用具の実演を行った。</p>		
次回開催予定		
令和8年2月を予定		

計画部会		
前回の開催内容報告	令和7年10月16日（木）13：30～14：45	参加人数 13名
<p>（1）日中サービス支援型共同生活援助の報告・評価等について</p> <p>○ 日中サービス支援型共同生活援助の評価の仕組みを共有し、事業所の報告方法や評価方法を整理した。2月に実施予定の第2回計画部会にて、面談形式で報告・評価を実施する。</p> <p>（2）令和6年度「帯広市障害者共生まちづくりプラン」の施策評価・進捗管理について</p> <p>○ 帯広市共生まちづくりプランの令和6年度の施策評価・進捗管理について市から説明を行い、意見シートの提出により、各委員から意見の聴取を行うこととした。</p> <p>（3）「帯広市地域生活支援拠点等」の評価・進捗管理について</p> <p>○ 帯広市地域生活支援拠点等の評価・進捗管理について市から説明を行い、各委員から意見の聴取を行った。</p>		
次回開催予定		
令和8年2月実施予定		

住まいの部会		
前回の開催内容報告	令和7年10月22日（水）10：00～12：00	参加人数 29名
<p>グループホームの支援員・世話人等や、不動産関係の方々に参加頂いた。</p> <p>事例発表では、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ドリームマンション ・アークグループホーム <p>の2事業所の紹介のほか、利用者の生活について事例の紹介を行い、いずれの対象者もグループホームでの共同生活が難しい障害状態のため、職員の関わり方や生活支援において生じる多くの困りごとについて発表があった。</p> <p>その後のグループワークでは、困りごとへの対応・解決方法について自身の支援の体験も交えながら意見交換を行った。事例の紹介者にとっては様々な考え方、捉え方を確認でき、新しい発見ができたほか、参加者にとっては支援の難しいケースについて考える機会となった。</p>		
次回開催予定		
令和8年2月12日(木) 時間未定		